

対象疾患:XELOX+Bevacizumab(1コース3週)／大腸癌

薬品名	薬品名(商品名／略号)	投与量	投与経路	投与時間	投与日	投与スケジュール
カペシタピン	カペシタピン錠300mg／(CAP)	1000mg / m ² × 2回 / 日	経口		day 1～14	3週ごとに投与
オキサリプラチン	オキサリプラチン点滴静注液／(L-OHP)	130mg/m ²	点滴静注	120分	day 1.	3週ごとに投与
ベバシズマブ	アバステン/Bevacizuma	7.5mg/kg	点滴静注	30～90分	day 1.	3週ごとに投与

投与コース数:PDまで

XELOXにおける投与基準	
オキサリプラチン	カペシタピン
PS:0～2	PS:0～2
WBC≥3000/mm ³	WBC≥2000/mm ³
NEU≥1500/mm ³	NEU≥1500/mm ³
PLT≥75,000/mm ³	PLT≥75,000/mm ³
血清クレアチニン:施設基準値上限以下	血清クレアチニン 1.5mg/dl以下
末梢神経障害:Grade 2 以下	
下痢:Grade 1 以下	下痢:Grade 1 以下

XELOXにおけるカペシタピン休薬・減量基準

	NCI毒性判定	治療期間中の処置	治療再開時の投与量
Grade1		休薬・減薬不要	減量不要
Grade2	初回発現	Grade0-1に軽快するまで休薬	減量不要
	2回目発現		減量段階1
	3回目発現		減量段階2
	4回目発現	投与中止・再投与不可	×
Grade3	初回発現	Grade0-1に軽快するまで休薬	減量段階1
	2回目発現		減量段階2
	3回目発現	投与中止・再投与不可	×
Grade4	初回発現	投与中止・再投与不可	減量段階2
		あるいは治療継続が患者にとって望ましいと判断された場合は、Grade0-1に軽快するまで投与中	

XELOXにおけるゼロータ体表面積あたりの通常投与量

体表面積	1回用量	日量
1.36m ² 未満	1200mg	4T×2
1.36m ² 以上1.66m ² 未満	1500mg	5T×2
1.66m ² 以上1.96m ² 未満	1800mg	6T×2
1.96m ² 以上	2100mg	7T×2

XELOXにおけるゼロータ減量段階

体表面積	1回用量	
	減量段階1	減量段階2
1.4m ² 未満	900mg	600mg
1.4m ² 以上1.51m ² 未満	1200mg	
1.51m ² 以上1.81m ² 未満		1500mg
1.81m ² 以上2.11m ² 未満	1500mg	
2.11m ² 以上		

文献

- 1) Cassidy J, et al. J.Clin.Oncol 2008(26)2006-12
- 2) Saltz LB et al. J.Clin.Oncol 2008(26)2013-9
- 3) Rothenberg ML, et al. Ann Oncol. 2008 Oct;19(10):1720-6.